

禁煙補助剤の種類

名称	ニコチンパッチ	ニコチンガム	バレニクリン
			
入手場所	市販のもの：薬局・薬店 医療用：医療機関	薬局・薬店	医療機関
ニコチン 依存度	市販のもの：低い～中程度の人向き 医療用：中程度～高い人向き	低い～中程度の人向き	中程度～高い人向き
特徴	- ニコチンを皮膚から吸収させる貼り薬。 - 毎日1枚皮膚に貼り、離脱症状を抑制する。 - 禁煙開始日から使用し、8週間の使用期間を目安に貼り薬のサイズが大きいものから小さいものに切り替えて使用する。 <市販のもの> - パッチを貼るだけで簡単。突然の欲求に対処できない。皮膚がかぶれることもある。 <医療用のもの> - 高用量のものが使え、24時間貼るので、起床時間も含めて禁断症状を抑えやすい。 - 病院で処方の場合、健康保険が使える。	- タバコを吸いたくなった時に、1回1個をゆっくり間をおきながら噛み、離脱症状を抑制する。 - 禁煙開始日から使用し、12週間の使用期間を目安に使用個数を減らしていく。 - 短時間で禁断症状が抑えられる。間違った噛み方をすると胃の不快感が出やすい。	- ニコチンを含まない飲み薬です。 - 禁煙時の離脱症状だけでなく、喫煙による満足感も抑制します。 - 禁煙を開始する1週間前から飲み始め、12週間服用します。 - 服用中に喫煙しても、満足感が少なく再喫煙しにくい。

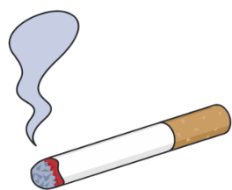


禁煙補助剤を使うメリット



- * 成功率が高い(ニコチンによる離脱症状が抑えられるため)
- * 禁煙後も体重増加しにくい
- * 健康保険が使える

タバコ代と禁煙治療費の比較



1日20本のタバコを吸った場合

12週間のタバコ代は・・・

500円 × 84日 = 42,000円
(1箱20本入り500円のタバコの場合)

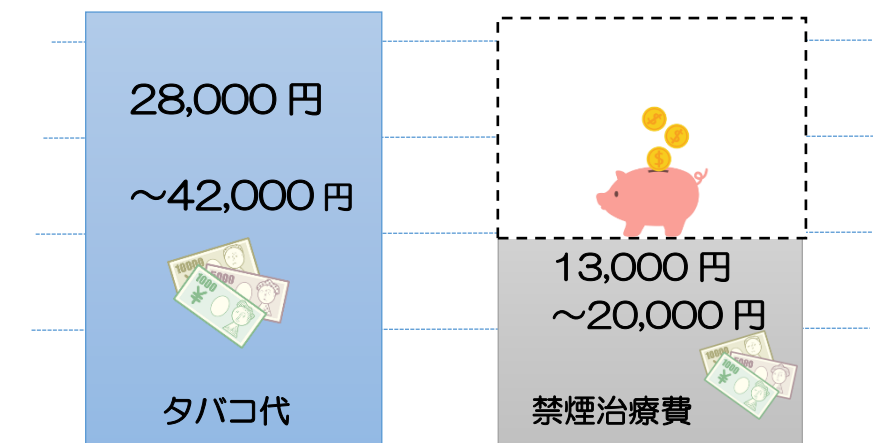
5万

4万

3万

2万

1万



8～12 週間分
のタバコ代

8～12 週間分の
禁煙治療を受けた
場合の自己負担額